

天井・壁設置ブラケット

AT-BRKT-J26 ユーザーマニュアル

この度は、AT-BRKT-J26をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、弊社無線 LAN アクセスポイント AT-TQ2450 を、壁面または天井に設置するための専用キットです。盗難を防止するための南京錠や Kensington ロックなどに対応しています。はじめに本書をよくお読みになり、内容をよくご理解いただいたうえで、本製品を正しくご使用ください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

表記について

以下では、「本製品」と表記している場合は、「AT-BRKT-J26」を意味します。「機器本体」と表記している場合は、「AT-TQ2450」を意味します。

安全のために

必ずお守りください



- 本製品の天井への取り付けは、専門の設置業者にご相談ください。設置に不備がある場合、落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- 設置面の状態、取り付けネジによっては、十分な強度を得られない場合があります。
- 本ブラケットを使用して、機器を壁面または天井に取り付ける際は、ネジを使用して確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などによるケガや機器破損のおそれがあります。
- ブラケットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルなどの重みにより機器が落下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- 振動や衝撃の多い場所、および不安定な場所には設置しないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。



- 取り付け面によっては、機器の設置の際に、被着面の塗装などに傷がつく場合があります。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。



本製品には設置用のタッピングスクリー、盗難防止用の南京錠などは付属していません。お客様にてご用意をお願いいたします。

3 設置

本製品の設置を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。

設置方法

本製品は、次の方法による設置ができます。

- タッピングスクリーによる壁面への設置
- タッピングスクリーによる天井への設置

● 壁面における設置可能方向

本製品を使用して機器本体を壁面に設置する場合は、必ず○の方向に設置してください。

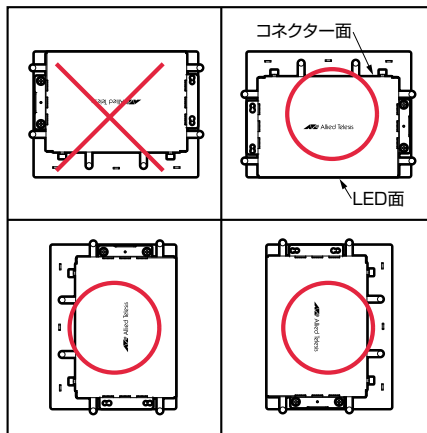


図1 壁面における設置可能方向



- 必ず○の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができなくなり、火災、故障の原因となります。
- 水平方向以外に設置した場合、「取り付け可能な方向」であっても、水平方向に設置した場合に比べほこりがたまりやすくなる可能性があります。定期的に製品の状態を確認し、異常がある場合には直ちに使用を止め、弊社サポートセンターにご連絡ください。

● 設置するときの注意

本製品を用いて設置する場所を確認してください。設置場所については、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置はさけてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 製品本体の底部を上にして設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、製品本体の通気口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光の当たる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- 製品本体のコネクターの端子には触らないでください。(静電気を帯びた手(体)でコネクターの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。)

設置

1. 設置する場所と方向を決めます

下記の点 considerando、設置する場所を決めます。本製品と製品本体を合わせて1.85kgあります(ケーブル類含まず)。タッピングスクリーを使用した場合に、十分な設置強度が得られることを確認してください。本製品を壁面に設置する場合は、図1の○の方向のみに設置することができます。

- 無線クライアントや無線通信における障害物の位置
- 電源ケーブルの引き回し
- UTP ケーブルの引き回し
- LED 表示の監視



- 十分な取り付け強度が得られない壁面・天井面に設置しないでください。十分な強度が得られない場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。
- 適切なタッピングスクリーを使用してください。不適切なタッピングスクリーを使用した場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

2. タッピングスクリー 4本を用意します

本製品を設置面に取り付けるための適切な長さおよび太さを持つタッピングスクリー4本を用意してください。本製品の取り付け穴の寸法は下記のとおりです。

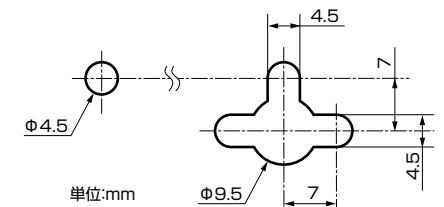


図2 取り付け穴の寸法

3. 設置面にタッピングスクリーの穴を空けます

ベースプレート(270×206mm)には、A～Dの2個1組、計8個の取り付け穴があります。A～Dの2つの穴の、どちらか一方の便利な方の位置に合わせ、設置面4か所にタッピングスクリーをねじ込み穴を開けてください。

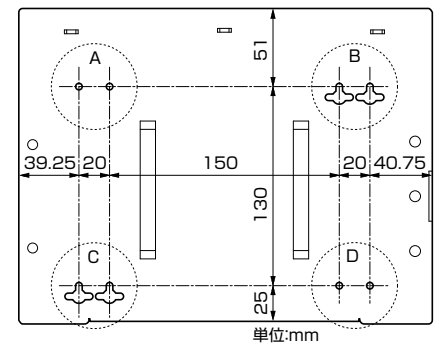


図3 取り付け穴の間隔

4. ベースプレートを設置面に取り付けます

手順3.で開けた穴に、ベースプレートの穴を合わせ、タッピングスクリーでベースプレートを設置面に取り付けます。下の図は、図1のコネクター面を上にした場合の例です。

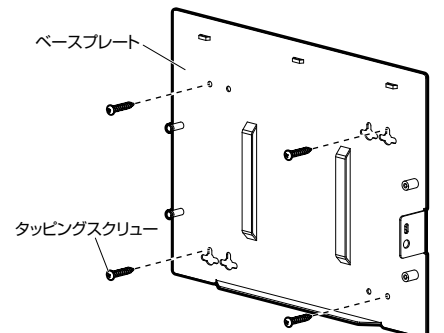


図4 壁面への取り付け

1 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っていると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- ブラケット本体(ベースプレート/トレイ各1個)
- ケーブルタイ(3本)
- ユーザーマニュアル(本書)

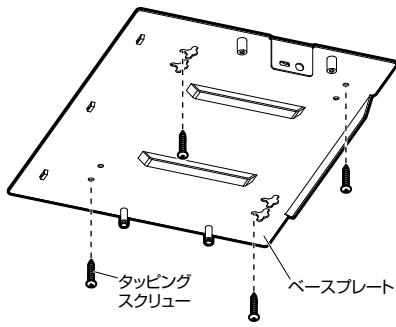


図5 天井への取り付け

5. 製品本体をトレイに取り付けます

製品本体の底面にゴム足が付いている場合は外します。製品本体の底面を上にして平な場所に置き、トレイをその上に乗せてトレイのネジ(2つ)を回し、トレイを製品本体に取り付けてください。ネジは、ドライバーを使用ししっかり締めてください。

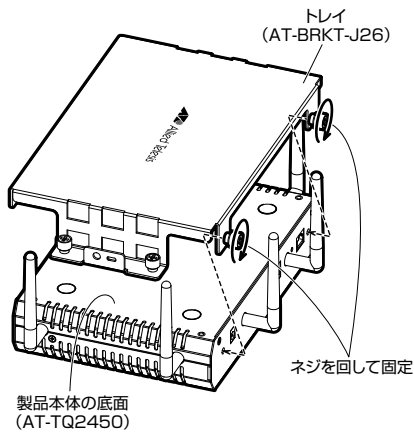


図6 トレイの製品本体への取り付け

6. トレイをベースプレートに取り付けます

ベースプレートの左のピン2本の頭にトレイのだるま穴を通し、下にずらしてピンの首をだるま穴の細い部分にはめ込みます。トレイの右のネジを回して、トレイをベースプレートに固定します。ネジは、ドライバーを使用ししっかり締めてください。

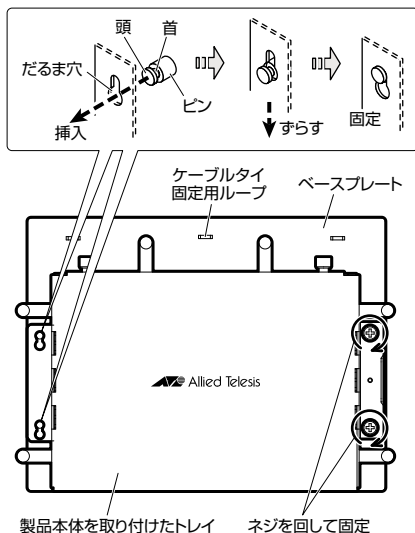


図7 トレイのベースプレートへの取り付け

7. ケーブル類を接続します

UTPケーブルを製品本体に接続します。ご使用のスイッチがPoEに対応していない場合は、ACアダプターも接続します。詳しくは、製品本体のユーザーマニュアルを参照してください。

8. ケーブル類を固定します

ケーブル類が製品本体のアンテナに干渉しないよう、付属のケーブルタイでベースプレートのループに固定します。

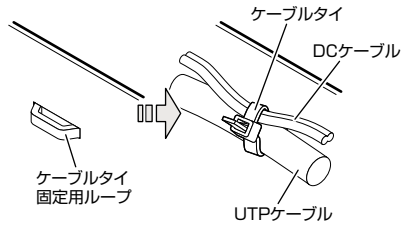


図8 ケーブル類の固定

9. アンテナの角度を調整します

電波状態を確認しながら、アンテナの向きや角度を調整してください。

ヒント アンテナが地面に対して垂直のとき、最も速くまで電波が届きますが、アンテナ直下の電波は弱くなる場合があります。

シリアル番号の管理について

本製品を使用して設置する製品本体の障害に備えて、製品本体のシリアル番号・製品リビジョンコードをメモなどに控えておくか、製品本体に付属する予備のシリアル番号ラベルを、本製品の外側から見える場所に貼付しておくことをお勧めします。

4 盗難の防止

本製品には、次の3つの穴があります。必要に応じて、これらの穴を使用し施錠してください。

- Kensington ロック用穴
- 南京錠用穴
- 盗難防止用ネジ穴 (トルクスネジ (M3 × 4mm) などの特殊ネジ)

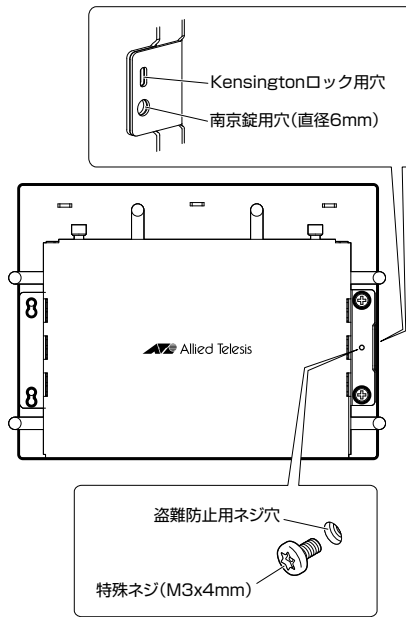


図9 盗難防止用ネジ穴・ロック穴

ヒント 本製品には盗難防止用ネジ、南京錠、Kensington ロックは付属しておりません。お客様にてご用意をお願いいたします。

5 製品仕様

外形寸法 (突起部含まず)	
幅	270 (W) × 206 (D) × 52 (H) mm
質量	850g

6 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- **アライドテレスিস株式会社 サポートセンター**
<http://www.allied-tesesis.co.jp/support/info/>
☎ 0120-860772
 携帯電話 / PHS からは : 045-476-6203
 月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00
 13:00 ~ 17:00

7 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレスिस株式会社 (弊社) の親会社であるアライドテレスिसホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレスिसホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2010 アライドテレスिसホールディングス株式会社

8 商標

CentreCOMは、アライドテレスिसホールディングス株式会社の登録商標です。

9 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただけますようお願いいたします。

10 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

11 マニュアルバージョン

2010年 9月 Rev.A 初版
 2010年 11月 Rev.B 第2版 表記訂正